

平成 24 年度第 2 回根室市市政モニター会議【記録】

1. 日 時 平成 25 年 2 月 25 日 (月) 午後 1 時 30 分 ~ 午後 3 時 00 分

2. 場 所 根室市役所 3 階 大会議室

3. 出席者 【市政モニター】 11 名

【市 側】

市長、教育長、総合政策部長、総務部長、市民福祉部長、水産経済部長、
建設水道部長、教育部長、病院事務長、消防長

【会議進行】総務部長

【司 会】総務課長

4. 開会挨拶 (市長)

日頃より、皆様には、市政の推進に対し、格別なるご理解とご支援をいただいていることに、心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年 7 月に開催した第 1 回目の会議では、皆様から多くのご意見等をいただいたところであり、いただいたご意見・ご提言については、市政執行に反映させていただくとともに、行政運営の参考とさせていただいた。

先日、来年度、平成 25 年度の予算を発表したが、予算編成にあたっては、市中経済情勢の長期低迷や人口減少などに伴う自主財源の減少傾向に加え、少子高齢化による社会保障関係費の増加、さらには「高齢者対策」や「防災・減災対策」などの投資的経費が集中したことにより、多額な財源不足が見込まれた。

そうした中、厳しい財政状況を職員一人ひとりが改めて認識し、「自立可能な行財政基盤の確立」に向けた取り組みの強化とともに、「市中経済の活性化」を図るための事業転換について、全職員が英知を結集し、全力で予算編成にあたるよう指示し、明るい展望の持てる「希望の根室」への道を切り開くため、「根室再興政策プロジェクト」の加速的な推進とともに、市中経済の活性化に資する事業を推進すべく、積極的な予算編成を行った。

最終的に、平成 25 年度の一般会計の予算規模は、前年度対比 1 億 4 6 0 0 万円 (1 . 0 %) 増の、1 6 6 億 4 3 0 0 万円と、4 年連続の増額予算となった。

「重点政策」としては、防災分野では、自主防災組織の結成促進と、活動の活性化を支援する「自主防災組織活性化促進事業」。

産業分野では、東海大学との共同による、根室の将来に向けた産業政策の「柱」と「具体化施策」を明確化する「ねむる明日の産業づくり事業」や、水産資源の増大に向けた研究をするための「産学官連携研究開発事業」の実施。

また、福祉分野では、介護施設の増床や開設等を支援する「介護施設設備補助」及び「開設支援事業」。

教育分野では、厚床小学校の老朽化に伴う「厚床諸学校の校舎改築」及び「厚床中学校の屋体改築事業」のほか、学力向上を図るため、新たに、3 つの小学校に補助教員を配置する「学力向上補助教員配置事業」などを盛り込んだ。

なお、平成25年度予算の概要につきましては、本日皆様のお手元に資料として配布しているので、参考にいただければと思う。

今年の1月には、市民の皆様の悲願でもあった「新市立病院」の仮開院を迎えることができ、平成25年は、新病院が本格的に稼働し始める年である。

更に、昨年末、第2次安倍内閣が発足され、日本外交の最大の懸案事項の一つである「北方領土問題」が、いよいよ動き出すところまで来ていることなど、平成25年度は、長期低迷が続く根室が、上向く年となるものと期待をしている。

本日は、今年度最後のモニター会議となる。

皆様には、新年度予算に関してはもちろん、普段から感じておられる市政全般について、忌憚のないご意見をいただければと思うので、どうぞ宜しくお願いしたい。

5. 座席表により出席者の紹介

6. 以下、会議詳細

花あかりについて

モニター

私は音訊団体「花あかり」に所属しているが、配布資料にある市政モニターを対象に行ったアンケート調査結果で、広報紙の音訊CDについて「読み手が暗く聞いていてもつまらない。BGM付きで、根室弁で明るく楽しいCDを作ってみてはどうか」といった意見があり、今後の花あかりの運営について検討していかなければならないと考えている。モニターの方からご意見等がありましたらお聞きしたい。

モニター

健常者と目の見えない方の聞こえ方は違うと思うので、リスナーの方の意見を聞くべきだと思う。誰もに受け入れられるCDを作るのであれば、広報紙を読むだけでなく、企画、コンセプトからしっかりと作っていく必要があると思う。プロの方を呼んで一度作ってもらって参考にしてみてもどうか。

モニター

FMねむろや高校の放送部に依頼して作ってみてはどうか。

モニター

リスナーからも意見も聞いている。正しくきちんと伝えることを重視してやっている。

看板について

モニター

川口の国道沿いにある「ようこそ根室」と書かれたモニュメントが錆びているので、補修した方がいいのではないかと。

総務部長

看板は全般にわたり、職員が確認をしてその都度補修をしているが、予算の関係もある。

大きなモニュメントは3つあり、全部補修するとなると約1千万円かかる。平成25年度予算では、納沙布岬の看板の補修を予定しており、順次補修を行っていく。

同報無線について

モニター

先日、町内会の総会で防災に関する出前講座を聞き、同報無線は外にいる人が対象で、屋内にいる人を対象にしているわけではないことを知ったが、外にいても放送の話し方が聞き取りづらいつと感じた。話し方を工夫してみてはどうか。

総務部長

同報無線は、風向きや天候などによって聞こえづらくなることはある。話し方もゆっくりと繰り返し話すように工夫をしている。

モニター

放送の話し方がゆっくり過ぎるといった意見もあった。

総務部長

そうした意見も含めて工夫していきたい。

厚床小学校改築に伴う跡地の利用について

モニター

厚床小学校の改築に伴う跡地の利用について緊急用のヘリポート、若しくは、高齢者が集まることのできる施設を作り、災害時には避難所として開設できるような施設を作ってほしい。

教育部長

厚床小学校は、平成25年度実施設計、平成26年度に校舎建築、中学校の校舎の改築を予定しており、平成27年度末に厚床小学校が現在の厚床中学校の敷地内に建設される予定。

地元としては跡地の利用についての関心は高いと思う。小学生から公園化といった提言も出ている。ヘリポートについては、騒音等の問題もあり、ドクターヘリとの関係もある。また、小学校前の道路が直角になっているので、ゆるやかなカーブにしてほしいといった声もある。後3年の中で、地元住民と協議ながら進めていきたいと考えている。

厚床墓地について

モニター

厚床の墓地へ向かう道路を舗装してほしい。また、墓地に水を汲む水道施設がないので作ってほしい。

建設水道部長

現在、墓地へ向かう道路の舗装費は持っていない。あまりにもひどい状況であるようであれば状況を確認したい。

市民福祉部長

墓地に水道施設がない場所が何カ所かあることは承知している。このことは、厚床地区に限ったことでなく、市内全体として方法を検討したい。

国道の除雪について

モニター

国道44号線の路肩に除雪された雪が高く積まれていて見通しが悪い。あまり高く積み上げないでほしい。

建設水道部長

市外部の国道の除雪については、釧路開発建設部に状況を説明したい。

厚床の市営住宅について

モニター

厚床にある公営住宅が古くなってきているので、改築若しくは、新しく建て直してほしい。共同浴場を作ってもらえると助かる。

建設水道部長

公営住宅の整備計画については、長寿命化計画において計画を策定していくので、その中で決めたい。

交通ミラーの設置について

モニター

有磯町1丁目の警察署長の住宅と天理教北根分教会の間に高いよう壁があり、歩行者が確認できないため、以前に町会を通じて両面カーブミラーを設置してほしいと要望を行い、承諾を得たが、未だに設置されていない。危険なので早く設置してほしい。

建設水道部長

その経緯について関知していなかった。調べてみる。

病院周辺の道路整備について

モニター

新病院周辺の道路整備について、以前にもお話ししたが、業者の臨時駐車場となっていた場所が傷んでいるので、最後までいいので、整備してもらいたい。

建設水道部長

現在工事中なので、工事が終了次第、状況を見て対応したい。

バードウォッチング観光推進事業について

モニター

平成25年度予算にバードウォッチング観光推進事業とあるが、多くの市民が野鳥が根室の観光であることをわかっていないと思う。教育の分野で小中学生に野鳥を学ぶことができるような授業をすることはできないか。

総務部長

観光だけの問題ではなく、根室市全体の問題だと思うので、連携を取りながら進めていきたい。

北方館・望郷の館について

モニター

地方から来た方から北方館・望郷の館におみやげがないのかと聞かれる。行政施設にもあってもいいのではないかと。また、北方領土に関する統一したおみやげを用意してはどうか。

総務部長

北方館・望郷の館は、北方領土の広報施設としてメインにしており、おみやげ店も近くで営業している。こうした意見があったこと踏まえ内部で検討してみる。

運動公園の整備について

モニター

運動公園のウォーキングコースの整備ですが、砂利で踏み固められているコースを、歩きやすいように舗装にしてもらいたい。

建設水道部長

整備されているのは、周囲 1.4 kmの公認コースということになっている。外周コースなどについては、現状の中で対応するしかないと考えており、舗装はできない。今後は現状を見て整備していきたい。

明治公園の整備について

モニター

明治公園の整備についてアンケート調査を実施していると思うが、現在、ウォーキングコースができているが、パークゴルフのコースを作ってほしいといった要望が多いと思う。

建設水道部長

アンケートを取った中では、屋内施設やパークゴルフ場などといったそういった意見は多い。明治公園の構想が、3月末の委員会の中において提言となるので、もう少し待っていただきたい。

市立根室病院について

モニター

新しい病院が完成したので、少しでも早く産婦人科の分娩も再開できるように医師の招へいしてもらいたい。

病院事務長

現在、産婦人科の医師は常勤で1名いるが、現在の体制では厳しいものがある。また、産婦人科の分娩だけが再開すればいいという訳でもなく、新生児を診ることのできる小児科の体制も作らなければならない。他にも様々な条件整備に時間をいただいている状態であるが、一日も早い分娩再開に向けて取り組んでいきたい。

避難所の備蓄について

モニター

桂木地区の避難場所は根室高校か光洋中学校になると思うが、毛布を含めた備蓄品はあるのか。

総務部長

水や食料関係については、光洋中学校の方に備蓄しているが、毛布については、光洋中学校に限らず、保管場所等の問題もあり、まだ整備が終わっていない。今後は、道路の寸断とかに対応できないため、その辺も含め検討課題として考えている。

新病院仮設玄関前の駐車について

モニター

新しい病院の仮設玄関前の路上駐車が多く、道路が狭く、車の交通も多いので危険と感じた。駐車場はいつ完成するのか。

病院事務長

仮設玄関前の路上駐車については、院内の張り紙や1時間に1回院内放送での呼びかけ、また、警察署と連携を取りながらのパトカー巡回などによる啓発活動等も行っている。

駐車場は旧病院を取り壊して整備し、本年12月に完成を予定している。

モニター

駐車場が完成する12月まで正面玄関からは入れないということなのか。

病院事務長

本年6月には正面玄関が完成予定なので、6月以降には正面玄関の出入りが可能になる。

交差点の滑り止めの砂撒きについて

モニター

夕方になると路面が凍り、交差点が危ない。交差点付近の住民に協力を依頼し、砂を撒いてもらえないだろうか。

建設水道部長

現在、協力していただいている方は何人かいるが、こちらから協力の依頼はしていない。

牧の内の飛行場について

モニター

財務省が保有している牧の内にある飛行場跡地を、市で買収して有効利用することはできないのか。

市長

今年の4月に民間企業の太陽光パネルが設置される予定である。

市議会議員の報酬について

モニター

市議会議員を増やして、時給制にしてみてもどうか。

総務部長

そうした意見がモニター会議で出たことを伝える。

根室市の水産業について

モニター

水産加工業で出る魚の頭などの廃棄物を海に捨てる撒き餌漁業をしてみてもどうか。

市長

処理した魚を海に捨てる廃棄物処理法の違法となってしまう。

根室市の人口と北方領土問題について

モニター

気仙沼市は、根室市ほどの水揚げ規模ではないが、水産・造船業などの施設整備が充実されていて、人口も7万人いる。根室の漁業を最大限利用して、色々なことを行ってみてもどうか。

また、北方領土問題が動き出しそうな雰囲気だが、以前にも北方領土が帰ってきそうな雰囲気

があった。その度にうまくいかないのは元々の建前を強く主張しすぎているからだと思う。あまり欲を出さない方がいいと思う。

市長

現在、根室市の水揚げは約 11 万トンだが、戦前には北方四島だけで水揚げが 43 万トンあり、現在の 4 倍の水揚げがあった。北方四島を失ったということは水揚げの 8 割を失ったということになる。北洋漁業などを開拓して 200 海里問題やその後 4 回の国際的な漁業規制。それでも根室市は北海道一の水揚げを誇るが、人口が 5 万人から 2 万 9 千人と魚が獲れているのに人口が減少している。東海大学海洋学部と共同で地域力の分析や増養殖の専門の教授は、根室は流氷の影響から囲い漁業は向いていないと話しており、市独自のヤナギダコの増養殖の研究を行っている。これからも水産業中心に頑張っていきたい。

今後の北方領土の返還については、市と千島連盟など関係団体に連携を密に、今年も緊張感を持って対応していきたい。

7. 閉会挨拶（市長）

本日は時間が経つのを忘れるくらい、貴重なご意見をいただくことができた。話題にも挙がったが、新市立根室病院も完成も目途がたち、やはり街の活性化を第一に考えて市政を推進していきたいと考えている。

皆さんもご承知のとおり、北方領土問題は今年か来年には動き出し、ある程度の形ができるのではないかと考えており、今年も緊張感を持って頑張っていきたい。

また、漁獲の関係の話題も挙がっていたが、昨年 12 月の日口地先沖合漁業協定交渉では、ロシアの海域で獲る無償漁獲が 21% 増となり、ロシアでは今までに考えられない漁獲枠となった。13 年ぶりに 6 万トン台となる可能性があり、漁業の街として明るい話題になると大いに期待しているところである。

新病院が仮開院を迎えてから丁度 1 カ月程度が経ち、外来患者も入院患者も 3 割以上増えている。院内の内部の強化というものは非常に大事であり、市立病院は現在 14 名体制であるが、3 日前に札幌医大へ行き、学長に内科の医師を 2 名ほど増やしていただきたいという話をした。市立病院の規模でいえば脳神経外科も今回再開したので、20 名くらいの体制でなければ医師の方に負担がかかってしまうので、医師体制の充実を図っていきたい。

最後にモニターの皆様の任期は 3 月末までとなっているが、任期に縛られることなく、ご意見等をお寄せいただきたい。今後とも市政推進にご協力をよろしくお願い申し上げます。本日はありがとうございました。